

水をつるは...

止水バルブの役割り

造られる水
を大切に

新津市の水道は、年次計画による拡張工事で、配水管網の整備を進めています。そして、この計画が進むにつれて、市内全域の水圧が高くなっています。

こんななかで、特に今年はお年にならない冷害の年であり、冬期間に、寒波の襲来による凍結の被害多発の年になりそうです。そこで、凍結を防ぎ、ムダな水を流すことのないように、「止水バルブ」の設置をお勧めします。水道局では、昨年から特別普及期間を設けて、「止水バルブ」の取付けを全家庭にお願いしてまいりました。その結果、現在、取付け済み戸数は、一万四千八百七十七戸のうち七千二百戸に達し、二軒に一軒の割合で普及し

止水バルブ設置費

標準工費

区分	地下式	地上式
13ミリ	7,500円	8,700円
20ミリ	8,200円	9,700円
25ミリ	10,100円	10,700円

増加工費

区分	増加工費	摘要
13ミリ	600円	いずれも1m
20ミリ	820円	当たりの価格
25ミリ	950円	です

休日・夜間の 修繕は割増に

水道財政健全化のために、局では、経費の節減をはかっています。その一つに、水道料以外にすべて原価負担という制度があります。このため、休日・夜間などの修繕は、割増料金をいただいています。

止水バルブを取付けていたから、夜間の修繕依頼は半減しましたが、それでもまだ夜間、それも深夜に修繕を依頼される方があります。こういう依頼のために、指定工事店から一名の当直をしてもらっています。この経費は、止水バルブを取付けられて、翌朝まで待つてくださる方が負担するものでなく、原因者が負担すべきものです。その

工事は市内 指定工事店へ

申込みは
直接本人が
水道（給水装置）を新設したり、増設・変更するとき、水道局で公認している指定工事店へ、直接本人が申込んでください。特に、家を新築される際、

ため、深夜の修繕料は、倍くらいになるのです。

止水バルブで 水をムダなく

止水バルブは、まず何より、凍結しても管が破裂しないようにする装置です。もし、管が破裂して急に水がふき出しても、すぐに水を止めることができます。ですから、ムダな水を流さなくとも、被害を防げるわけです。止水バルブで水を止めたら、そのあとで水道センター（二二七三八）に修繕依頼をしてください。休日・夜間であれば、翌日まで待つこともできます。

止水バルブをまだ取付けていない家庭は、凍結破裂事故防止からも、「造られる水」を大切に、意味から、ぜひ

ひ早目に取付けてください。すでに取付けていた家庭には、パッキン取替えが手軽にできる「修繕セット」を配布しています。なお、普及期間が終わり、したので、今後の取付けは、市内指定工事店で取付けます。申込みは、水道局内にある水道センター、もしくは市内指定工事店へどうぞ。

止水バルブ設置を義務付け

水道局では、給水装置の新設新しく水道を引かれる方、増設・変更工事については、止水バルブ取付けを義務付けています。また、止水バルブを取付けてある家庭では、冬期間の前十分操作をして、もし不十分な点がありましたら、水道局（二二二〇九〇）へおたずねください。

は、特別な事情がない限り、指定工事店の負担で工事のやり直しが必要です。水道局でも、皆さんに不便をかけないように指導しています。もし、市の公認指定工事店以外のもので水道工事をしますと、罰せられます。違反工事で、五倍の料金を納めた方もありますので、十分注意してください。

お買物、ご用命は市内で

内科・小児科・レントゲン科

大坂医院

新町1丁目6-12 TEL(2)1731



全国ジーンベット・チェーン店

寝具のデパート

ふとんの嵯山屋

本町3丁目 ☎(代表) 2-0261

明治夜話



(6)

昭和五十一年の今日では、小学生の遠足でもズツクの運動靴、ゴム靴、皮靴のようだが、明治・大正の頃は未だ殆んど草鞋であり、幸清水迄、二つの桶を天秤棒で釣って水を汲みに行くのも小学生の仕事であった。私共も草鞋を履いて出掛けに行ったものであり、馴れてくると、よく裸足で済ましたこともよくあった。遠い所へ行ったり、労働をしていると草鞋は一日で履き切ってしまうので、その予備品が絶えず必要であ

子どもたちの ために

♡十月は、浦津ルムでは、「教育・非行相談推進月間」とされています。いろいろな悩みや問題等のある家庭や学

校などでは、区内で努力されるだけでなく、当ルムの活用も考えてください。♡青少年に有害と思われる週刊誌の自動販売機が、ついに当市にも出現し、五月ごろから、市民の間に大きな関心と呼び起こしました。少なく

った。戊辰の年の若松城の攻防戦で会津藩で最も困窮したのは草鞋の不足であった。何千人という兵が山野を駆け廻って闘うので、草鞋はいくらあっても足らず、特に籠城してからは、草鞋の調達が全く不可能になった。

明治元年の新津郷の草鞋の夜なべ代

これについて、「戊辰役戦史」の中に大山樫（大山巖の長子）は次のように述べている。「会津は山国だから塩はできない。普段は主として新潟方面から輸入していた。これは平常より城内に貯えたものがあるほか、高久、津川にも塩の貯蔵があった。

塩に事欠かずに済んだ。その他の副食物や日用品等についても甚だ欠乏したものがあ

と、通字路からは排除したい、また、少しでも質の良い雑誌に交換してもらいたい等の切望が世論となり、いろいろな形で業者が働きかけが行われてきました。これに対して、先般業者側から①陳列雑誌は、市民の世論にこたえて、今は駅や雑貨店の店頭にある物の程度に引上げているつもりだし、表紙紙のどきつ物を白紙でカバーすることも続けて

青少年健全育 成地域懇談会

一小P・T・A、一中P・

名主が書いて、新津の大庄屋桂樹を通して郡の役所に提出した陳情書の中に、次のような貴重な文句が発見される。

「寅年六月中廿歳より六十歳迄の男これある家々にて日々一人草鞋一足宛作り出し申すべく、一足五銭の価と見積り百二十人の働

阿達義雄

き高一日六百五十文、一ヶ月の積り拾九百五十文、六ヶ月にては百拾七貫文（金に絡めて十八両）、甚々年と相成候ては三十六両云々右の「一足五銭」は「一足五文」のことであることは右の文の計算によっても知られることである。なお、これと対照して、

お買物、ご用命は市内で

交通災害の解決・安全運転カウンセリングのパイオニア

入会おすすめ
募集

共済制度であなにかわって専門家が円満解決に当たります
外務員（アルバイト）経験・年齢・男女・不問
新津市本町1丁目 住宅環境サービスセンター内（市役所横）

新潟県自動車福祉センター下越支局 TEL(3)0371

